

南城佐敷・玉城 IC 周辺地区整備事業 基本計画書 (まちづくり交流拠点) 概要版



1. 目的

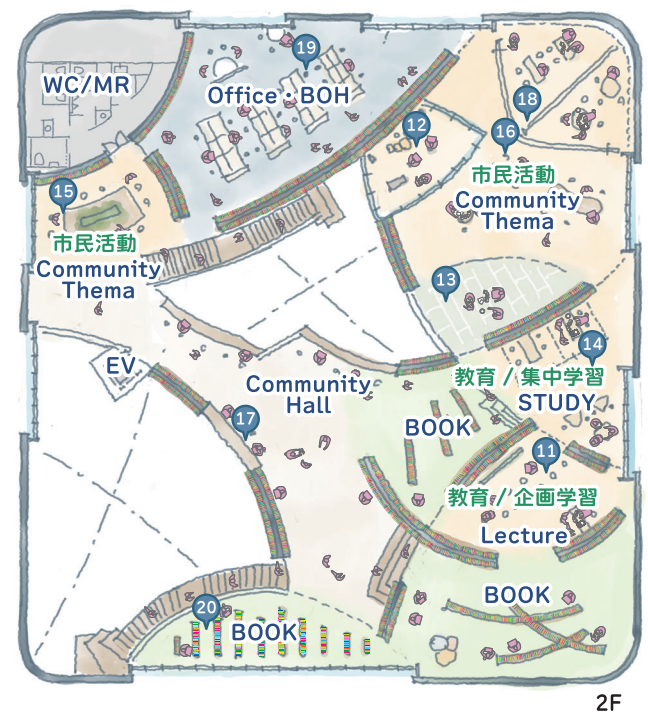
市中央部におけるにぎわいの創出や活性化を図るため、学習の場となる図書館機能を核として、親子が天候に関わらず、安全に遊ぶことができる子どもの遊び場に加え、介護予防を行う健康増進機能、市民活動拠点機能からなる複合施設として、市民にとって新たな居場所となることを目指します。

2. 基本理念

本施設における利活用の考え方として、基本理念を『“じんぶん” も “がんじゅう” も共に育み、共に育つ、南城市共育拠点』としました。

“じんぶん”も “がんじゅう”も

共に育み、共に育つ、南城市共育拠点



1F は、賑わいや交流、発表などスケールの大きい活動の場を中心に配置します。波紋のように広がる円形のエリアを軸としながら、その重なり合うところを中間領域として、多様なプログラムの相互利用や重なり合う用途が共に使える空間として計画しています。2F は吹抜を介して 1F と連続しており、1F の賑わいを感じることができます。様々な人が思い思いに集中して、個性ある活動ができる場を創出します。

- 1 共読知「BOOKWALL」
 - 読書を通じて得た知や思いを共有し、人々が本を通じて繋がりを深めていく市民参加型の共読スペース
- 2 市民のための連携書店
 - 独自の選書によって真に価値ある本を揃え、市民が日常的に本に触れ、ここでしかできない体験を通して知的好奇心や豊かな感性、生きる力を育む、地域の「知のインフラ」
- 3 運動ができる屋内の遊び場
 - 屋内の子供の遊び場。からだを使うダイナミックな「からだ遊び」「ごっこ遊び」「工作活動」「幼児スペース」等、発達段階に沿った遊びに対応できる空間
- 4 舞台
 - 日常的には憩いや交流の場となり、休日などは本施設で学んだ成果や市民サークルの発表など、本施設で行われている活動を知るきっかけになる場所
- 5 マルチカウンター
 - 本や物販の販売と本施設及び市役所施設の利用受付案内を兼用するマルチカウンター
 - 図書の出貸カウンターとしても機能する
- 6 ガジュマル広場
 - 本施設入口前の屋外広場
 - キッチンカーなどの日常の賑わいと共に休日にはユインチホテルと連携したアウトドア体験などを実施
- 7 市民活動・健康スタジオ
 - 運動や集会など様々な活動が可能なスタジオ
- 8 タウンズキッチン & 子育てラウンジ
 - 飲食を提供するキッチンとカウンターテーブルでお茶をしながら交流の場。簡易的な調理教室も可能
 - 子どもが遊んでいるのを見ながら情報交換出来る相談コーナー
 - 市役所職員による簡易相談も可能
- 9 読み聞かせエリア & プレイコーナー
 - 親子で座って本を読むことができるコーナー。
 - 児童書や遊具、ゲームを多世代で遊べるコーナー。子どもから高齢者まで交流の場になる
- 10 多世代創作活動テーブル
 - 高齢者と子どもと一緒に創作するピクチャーテーブル
 - イベント駐車場との連携を想定
 - 表現創作遊びイベント
- 11 企画学習スペース
 - 本に囲まれたスペースで大学講師によるレクチャーや勉強会が可能
 - 夏休み学習サポートや STEAM 教育など定期的なプログラムも実施し、共に学ぶ機会を提供。日常的には本の閲覧や簡易的な打合せスペースとしても利用
- 12 音楽活動スペース
 - 防音に配慮しつつ内部が見えるスペース。市民サークル等の活動を見える化し交流を広げる
 - 太鼓の練習も行いうことが出来る
- 13 畳スペース
 - 多くの市民活動が可能な畳空間は茶道や琴などの伝統芸能を学ぶと同時に床に直接座って交流する場
 - ROOM は落ち着いた会議や研修等も可能な個室空間
- 14 集中学習スペース
 - 地元の学生が学習するスペース
 - 本棚に囲われて奥まったスペースとなっており、集中して学習できる環境を提供
- 15 地域サロン or 市民活動スペース
 - 地域の人々が来訪者も気軽に利用可能な交流スペース
 - 地域の歴史や最新の観光スポットを職員や地域住民などを通じて知ることできる
- 16 なんじい市民活動スペース
 - 地域の高齢者や学習する学生が休憩、交流するラウンジ
 - おじいおばあのためり場としても提供
- 17 カフェカウンター
 - 吹抜周りに勉強に集中できるカウンターテーブルを設置
 - なんじい Jr. で勉強しているスペースの拡張部分として利用してもらう
- 18 ROOM
 - 既存の公共施設で行っているサークル活動を行えるような場所を確保
- 19 運営 OFFICE
 - 書店や図書館の施設の運営だけでなく、来訪者へ南城の魅力を伝えるアドバイザーとして働く職員の方々のオフィス
- 20 図書館用の BOOK シェルフ (仮)
 - 地域の歴史・文化関係の図書を集約配置

5. 今後のスケジュール



お問い合わせ先

南城市公民連携室

住 所 : 〒901-1495

南城市佐敷字新里 1870 番地

TEL : 098-917-0364

FAX : 098-917-5424

3. 導入機能

まちづくり交流拠点の基本方針に沿い、多様な主体をつなぎ、交流と協働を促す共育を実現するための機能を導入します。導入する機能は各々が独立したものではなく、活動が重なりながら互いを補完する関係性を持つことで効果が最大化します。

多世代が日常的に学び、知的好奇心や豊かな感性を育むことで課題解決力と生きる力を身につけ、子どもから高齢者まで心身共に健全に成長し、多世代交流の醸成、地域振興、シビックプライド醸成からウェルビーイングの実現、安心して暮らせるまちづくりを目指すことを本施設のゴール及び価値とします。

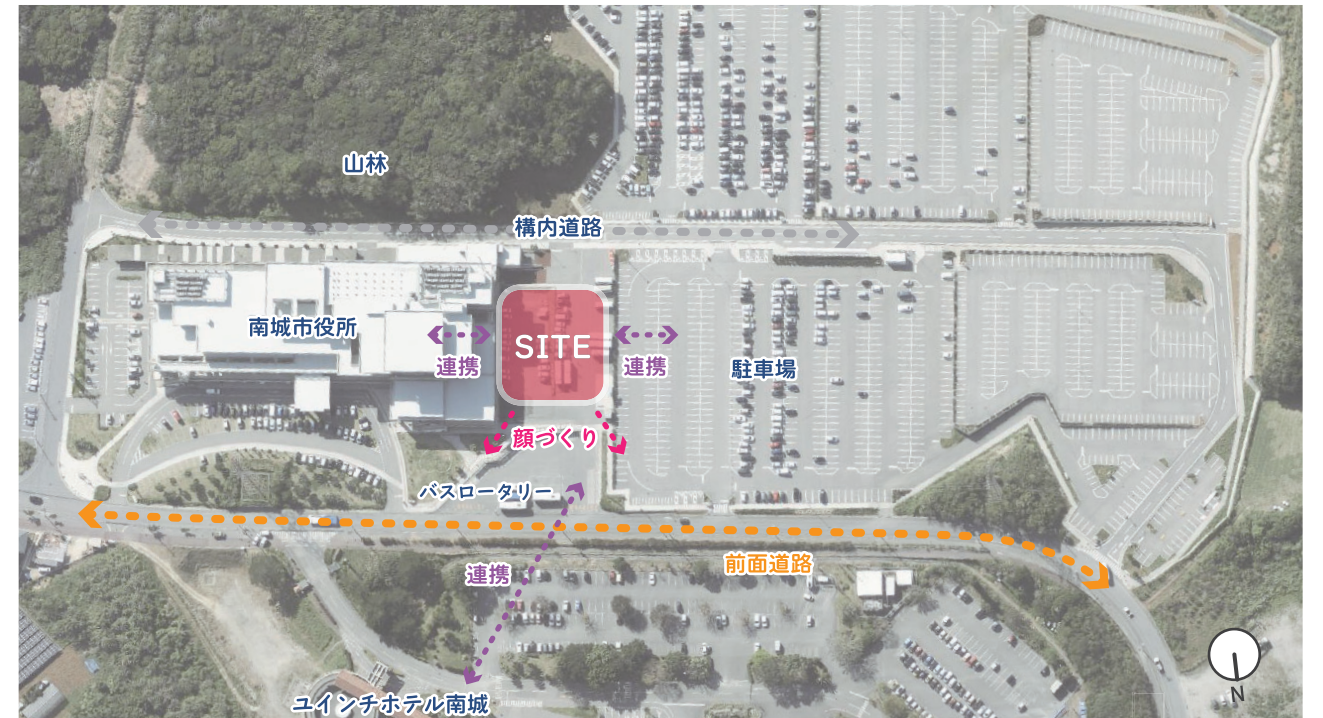
また、本活動は施設内に固定化せず、近隣のユインチホテルや他施設とも連携することで、南城市全体の共育が活性化されることを目指します。



4. 建物概要

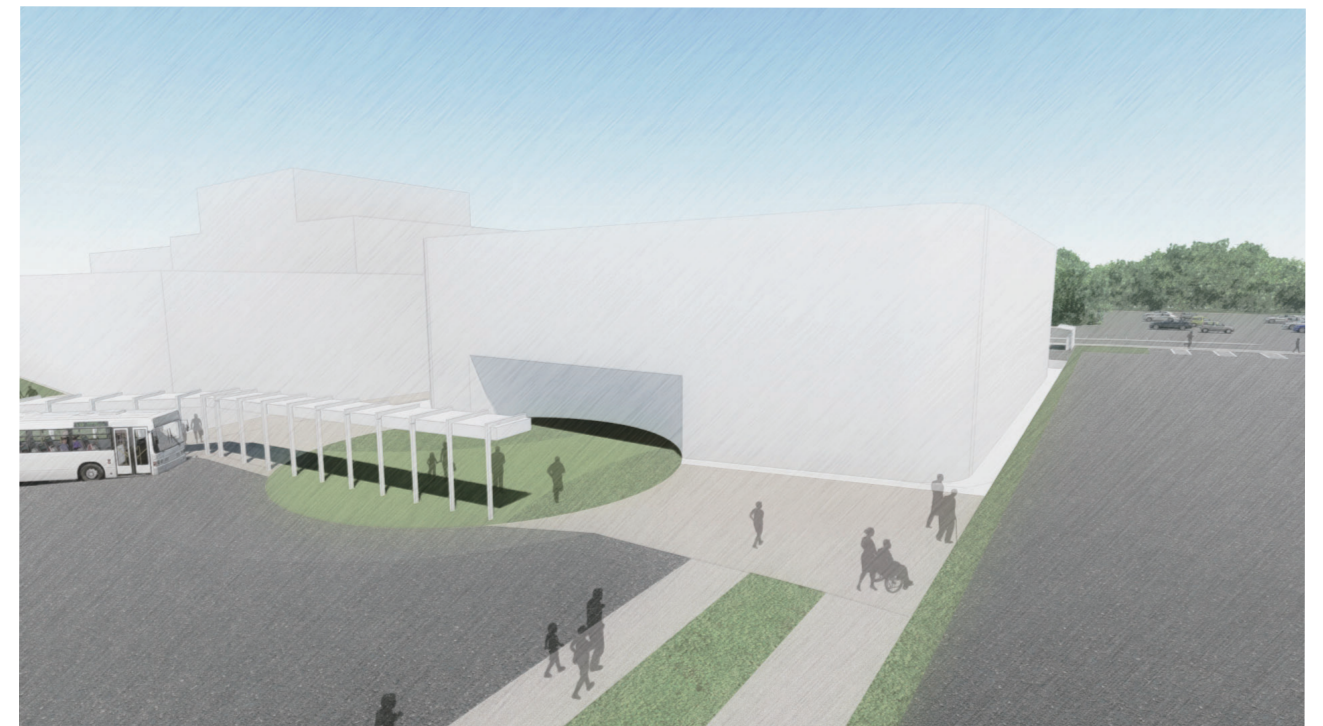
本施設の敷地は、方位毎に異なる性質の場所と機能が隣接していることから、それぞれの機能との連携を考慮することで、有効活用することを考えます。

- a) 東面：南城市役所との連携を考慮
- b) 北面：南城市役所バス停を利用して訪れる市民・来訪者を向かい入れる顔として整備
- c) 西面：駐車場での臨時イベントを実施した際に、建物と連携できるような工夫
- d) 南面：構内道路と隣接するため、搬入を含むバックヤードとして機能



出典：南城市 GIS をもとに大和リースが作成

市役所の全体のボリュームになじみつつも存在感のある佇まいを目指します。ガジュマル広場（仮称）がバス停から建物内へ市民や来訪者を導き、活気ある様子が内外に広がっていく姿を目指します。



【外観イメージ】